

はっぴこどもえん えんだより 2026ねん

3期：7月1日～8月31日



5歳児（カエルの折り紙）

社会福祉法人 種の会

幼保連携型認定こども園 はっぴこども園

〒657-0855

神戸市灘区摩耶海岸通2丁目3-14

TEL：078-805-3810

FAX：078-805-3820

携帯：080-3033-1952

Mail：hat@tanenokai.jp URL：<http://www.tanenokai.ed.jp/>

種の会 法人本部Mail：tanenokai@jupiter.ocn.ne.jp



★災害時・緊急時のお願い

台風や地震が発生した場合、園の電話回線が大変混み合います。園児の安否については、園から『チャイルドケアウェブ』でお知らせしますので、個々で園への問い合わせは、なるべく控えていただきますようお願いいたします。

また災害時や緊急時は、出来るだけ自宅待機、早めのお迎えのご協力をお願いいたします。

★尿検査の予備日について

前回提出できなかった方や、再検査の方はお持ちください。

7月9日（木）9：30までに職員室へお願いいたします。

★健診のお知らせ

7月9日（木）耳鼻科健診 ～13：00（全園児）

0、1、2歳児クラスは気になることがあるが、これまで一度も耳鼻科受診したことがないお子様のみ受診になります。



褒めること

園長 藤原^{ふじわら}

先月は、お忙しい中、多くの方に幼児クラスの保育参加へお越しいただき、ありがとうございました。子どもたちと活動をともにし、まるで1人の保育者のように関わってくださった姿に、私たち職員も温かい気持ちになりました。今回ご都合が合わなかった保護者の皆さまも、参加可能な日がありましたら、ぜひ職員までお知らせください。お待ちしております。

さて、先日「褒めること」について改めて考える機会がありました。世間では「褒めると伸びる」とよく言われ、私自身も若い頃は「褒められて伸びるタイプです」と先輩に言っていたものです。実際、褒められることで人が育つというのは、心理学的にも脳科学的にも根拠があります。もちろん、はっとこども園でも子どもに対しても褒めることをとても大切にしていますが“どのように褒めるか”は子どもの動機づけに大きく影響します。

大人が子どもを褒めるとき「〇〇ができた」「〇〇が素敵だった」と、結果に注目した言葉が多くなりがちです。もちろん、結果を認められることは子どもにとって嬉しい経験であり「またやってみよう」という意欲にもつながります。大人の喜びや嬉しさといったポジティブな情動が子どもを包み「自分は認められている」「自分の存在が喜ばれている」と感じられることも、とても大切です。しかし一方で「褒められたいから頑張る」ことが、その子自身の願いから離れてしまう場合もあります。本来の興味より“大人の期待”を優先するようになると、挑戦する力や内発的動機づけが弱まるとされています。だからこそ私たち大人は、その子の願いが「その子自身のものかどうか」を丁寧に見極めることが大切です。

また、子どもが一生懸命取り組んだのに結果が出なかったとき、どのように声をかければよいか迷うこともあります。落ち込んでいるのは子ども自身なのに、時には大人がその落胆をぶつけてしまうことがあるかもしれません。褒めることが“大人の満足のため”になっていないか、私たち自身も立ち返る必要があります。

大切なのは、子どもが“自分のしたいこと”に挑戦している姿を応援する大人であること。その挑戦を見守り、過程を認め、気持ちに寄り添うこと。そして、子どもが自分のために頑張った結果として褒められることで、嬉しさや前向きな意欲が湧いてくる…これが本来の姿だと思います。

子どもに限ったことではありません。いくつになっても、褒められると嬉しいものです。はっとこども園でも、私を含め、皆さんからの温かい言葉に力をもらっている職員ばかりです。もし職員の何か“キラキラした姿”を見つけていただけたときには、ぜひ声をかけていただくと嬉しいです。それは必ず、明日からの教育保育に向かう大きな活力になります。



はっとこども園の保育いろいろ

主幹保育教諭 はしもと 橋本

今年は雨もたっぷり降り、梅雨ならではのたくさんの経験ができました。梅雨が明けるといよいよ夏本番です。はっとこども園でも夏を満喫できるいろいろな遊びをしていきます。また、一年を通して継続して、子どもの育ちを大切にしながら取り組んでいるものもあります。保育の紹介と育ててほしい心や力をご紹介します。



夏野菜作り

各クラスで子ども達と一緒に相談しながら、いくつかの種類の夏野菜を4月下旬から畑やプランターに植えました。毎日、お当番が交代で水やりをしたり、草抜きや肥料をまいたりして、大切に育ててきました。少しずつ葉が増え、背が高くなってきた野菜には支柱を立て、花が咲いて小さな実をつけ始めると、各クラスで収穫し、それを使ったクッキングを楽しみます。栽培から収穫までの経験を通して、生き物の成長する姿に時間をかけて関わることができました。また、収穫したものを食べる中で、満足感を味わうとともに、生命をいただく大切さを学ぶことができました。

* 動植物に親しみ、様々な命の大切さに気づき、命と共生し、人や自然を大切に作る心

サークルタイム・おあつまり

一日の生活や活動の「スタートスイッチ」のような時間、一日の見通しを持って安心して始められるようにまずは「風の時間」という先生のピアノの音で目を閉じて聞き、心が静かに穏やかになるところから始まります。お返事・うた・お話など様々です。かもめぐみではその日のお当番が進行をしています。時事ネタも日替わりで担任は考え、世間の旬の話題や知ってほしいことを伝えています。

* 安心感や自己肯定感・仲間意識、一日の見通しを持つ力や社会性の情緒の安定につながる心・一日の活力



絵の具の三原色

赤・青・黄の色の三原色を使って、色の組み合わせを見つけて新しい色を作って体験したこと・興味を持ったことを絵に描くことを楽しんでいます。初めは混ぜることが楽しく最終的にグレーや茶色になっていたのですが、これも色の発見で、茶色や黒を作る色の組み合わせを見つけました。また、赤と青で紫・黄色と赤でオレンジ・青と黄で緑となることも発見しました。実際の花を目の前にして同じ色を作りたいという思いから、色の濃度の調整をしていく姿も見られました。5歳児だけでなく他のクラスでも絵の具やクレパスで色混ぜ遊びや色水遊びから色作りを楽しんでいます。

* 自分の思いや考えを表現し、考え・つくり出していく楽しさの体験や、やり遂げる心





○さい
おひさまぐみ

竹中 依藤
かとう 薬西



0歳児 3期：7月1日～8月31日



- 【テーマ】 水遊びやプール遊びを通して水に親しみを持つ
夏の暑さを感じよう
- 【うた】 ♪きらきらぼし ♪たなばた ♪しゃぼんだま など
- 【わらべうた】 かにどん かにどん・どっちんかっちゃん・おふね など
- 【室内活動】 なぐり描き（蜜蝋クレヨン／クレパス）・絵の具（赤）
感触遊び（寒天・氷・はるさめ・わかめなど）
- 【戸外活動】 プール遊び・水遊び
- 【異年齢交流】 乳児交流・クローバーデイ
- 【栽培】 オクラ（水やり・観察・追肥・収穫）
- 【食育】 すいか（7月）・とうもろこし（8月）※内容は変更になる場合があります



感触あそび

2期では、小麦粉や片栗粉、寒天、水絵の具などを使った感触遊びを経験しました。最初は、初めての経験に戸惑ったり、口に入れて確かめたりする姿が見られましたが、少しずつ手のひら全体で感触を楽しめるようになってきています。指先で上手にちぎったり、手のひらでダイナミックに広げたりと、それぞれが好きな遊び方を見つけています。お友達に手渡してみたり、ゼリーカップに繰り返し出し入れしたりと遊びの幅も広がってきました。これからも様々な素材に触れ、子ども達と一緒に五感を使った遊びを楽しんでいきたいと思いをします。



水遊び・プール遊び

ミニ園庭で水遊びや泥遊びを経験しました。跳ね返る水を感じたり、泥をぎゅっと握ったりと様々な感触を楽しんだ子ども達。3期では、プール遊びが始まります。ミニ園庭にビニールプールやタライを用意し、手先だけではなく、全身で水の心地よさを味わえるようにしていきたいと思いをします。水が苦手な子ども達には無理強いをせず、それぞれのペースに寄り添いながら、夏ならではの遊びを一緒に満喫していきたいと思いをします。





1さい
おひさまぐみ

竹中 依藤
かとう 奥西

1歳児 3期：7月1日～8月31日



- 【テーマ】 夏ならではの遊びを五感を通して楽しもう
- 【うた】 ♪たなばた ♪アイスクリーム ♪うみ ♪おばけなんてないさ など
- 【わらべうた】 ももやももや・おふね・なこかいとぼかい など
- 【室内活動】 感触遊び（氷・わかめ・春雨など）・絵の具で排出遊び（黄）
なぐり描き（クレパス）・シール遊び・紙遊び
- 【戸外活動】 プール遊び・水遊び
- 【異年齢活動】 乳児交流・クローバーデー
- 【栽培】 オクラ（水やり・観察・追肥・収穫）
- 【食育】 すいか（7月）とうもろこし（8月）～見る・触れる・嗅ぐ・味わう～
※内容は変更になる場合があります



～排出遊び～

赤色の絵の具に触れました。はじめは水に触れながら、紙を濡らしていきました。水の冷たさを感じながら嬉しそうにピチャピチャと手で紙の上を叩いていました。絵の具が出てくると不思議そうに眺め、手のひらいっぱい絵の具を付けて大胆に広げたり、指先でそっと触れて感触を確かめたりと、一人ひとりが思い思いの遊び方で楽しんでいました。

～HAT内をお散歩～

毎週金曜日、天気の良い日にはバギーに乗ったり、保育者と手を繋いで歩いたりしながらお散歩に出かけています。心地よい風を感じながら進む道中、道端に咲く花や飛んでいる鳥を見つけると「あっ！」と指を差して教えてくれる子ども達。周囲の様子に興味津々な姿が見られます。また、保育者と手を繋いで上手に歩き、少しずつ歩ける距離も伸びてきています。これからも暑さを考慮し、子ども達と一緒に散歩を楽しんでいきたいと思ひます。





2さい
なぎさぐみ

たかはし のうそう こばやし
高橋 能宗 小林

2歳児 3期 (7月1日~8月31日)



- 【ねらい】 感触遊びや水遊びなど、夏の遊びを思い切り楽しむ
- 【室内活動】 絵の具（赤・青）・マーカー遊び・感触遊び
- 【戸外活動】 園庭遊び・プール・色水遊び・散歩（HAT内・近隣の公園）
泡遊び
- 【うた】 ♪たなばた ♪みずあそび ♪うみ など
- 【わらべうた】 ♪そうめんや ♪せんそうやまんそう ♪おやゆびねむれ など
- 【集団遊び】 2人組を意識する活動（パフリングを使ったゲーム遊びなど）
- 【異年齢交流】 クローバーデイ・乳児交流
- 【栽培】 野菜を育てて味わおう（水やり・収穫）
- 【食育】 パイナップル（7月） とうもろこし（8月）



ダンゴムシ

2期は過ごしやすい気候の中、園庭にはダンゴムシやちょうちょなど、たくさんの生き物が見られ、なぎさ組の子ども達は興味津々で関わっていました。

ある日、ダンゴムシの絵本を読んだあとに「なぎさ組でもダンゴムシのお家を作ってみる？」と問いかけてみると「つくる！」と意欲満々な返事が返ってきました。そこで、お部屋でもダンゴムシの飼育を始めることにしました。はじめは数匹でしたが、毎日園庭でダンゴムシを見つけて、今ではたくさんのダンゴムシが集まっています。

ダンゴムシのお家を覗きながら「ねんねしてるかな？」「おさんぼしてる」「かくれちゃった」「木（枝）に登ってる」など、発見したことを一生懸命言葉に言葉で表現する姿が見られました。また、毎日給食室へダンゴムシのご飯（野菜）をもらいに行き「これは好きかな？」「いっぱい食べてね」と声をかけながらあげたり、食べやすい場所に置いたりするなど、優しく関わる姿も見られました。

他にも、カブトムシの幼虫が成虫になる様子を観察したり、幼児クラスにいるカエルやカタツムリも見せてもらったりしました。

生き物との関わりを通して、驚きや不思議さを子ども達の心が大きく動いていたように感じます。これからも身近な自然に気付けるような関わりを大切にしていきたいと思います。



いよいよ夏本番

3期はプールが始まります。それぞれのペースで水に親しめるようにしていきたいと思います。また、プールだけでなく、氷遊びや寒天遊びなどの感触遊びも取り入れながら、夏ならではの遊びを満喫していきたいと思います。



菴井・答

3期（7月1日～8月31日）



【テーマ】	夏を満喫しよう
【絵画・制作】	七夕制作・ジュースづくり
【うた】	♪きらきらぼし ♪おばけなんてないさ ♪すいかの名産地 ♪ぼくのミックスジュース ♪とんでったバナナ
【ふれあい遊び】	リトミック 2人組のゲーム遊び
【戸外活動】	プール ボディペインティング
【異年齢交流】	コーナーエリアデイ
【農育】	夏野菜の収穫
【食育】	夏野菜の食育 クッキング ミックスジュースのクッキング
【絵本】	ポコポコミックスジュース つくろうピザ



クレパスでお絵描きを楽しんだよ



にじ組になり、初めてのクレパス遊びをしました。自分のクレパスを初めて使うということで、ピカピカのクレパスにわくわくした様子の子ども達。バスのイラストを手に貼り「お絵描きバス」に見立ててクレパスを走らせ、お絵描きを楽しみました。バスで山を登ったり「赤色バスに変わります」とクレパスを入れ替えたりと、それぞれイメージを広げながら楽しんでいました。なぐり描きを楽しむ子どももいれば、線路や車など好きなものを描いて楽しむ子どももおり、それぞれ思い思いにお絵描きを満喫していました。

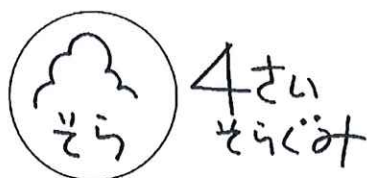


雨をたくさん降らせたよ



梅雨の時期となり、子ども達に雨が好きな生き物を聞いてみると「かえる!」「かたつむり!」と教えてくれました。折り紙で作った「げろくん（にじ組で命名した、うみの部屋で飼っているカエル）」に雨を降らせてあげようと、折り紙で雨づくりに挑戦しました。端と端を合わせたり、折り目を指でアイロンのように押さえたりしながら、折り紙の使い方を覚えていきました。かたつむりには、マーカーを使ったにじみ絵で雨を表現しました。雫の形の紙に好きな色を塗り、その上からスポイトで水を垂らしました。じわーと広がっていく色の変化に「おかわりする!」と何度も楽しむ姿が見られました。





すえち・あまもと
末口・坂本

3期(7月1日~8月31日)

- 【テーマ】 夏を感じよう
- 【絵画・制作】 夏野菜スタンプ
造形あそび~つなげてみよう~
- 【季節の遊び】 ボディペインティング
- 【うた】 ♪たなばたさま ♪すいかのめいさんち ♪おばけなんてないさ
♪きらきらぼし ♪にじのむこうに
- 【音楽遊び】 楽器リズム打ち(きらきらぼし)
- 【ふれあい遊び】 ゲーム遊び(2人組フープ電車など) パラバルーン
- 【戸外活動】 プール
- 【農育・食育】 夏野菜の収穫 夏野菜クッキング(ピザ・サラダ)
- 【絵本】 「こんやははなびたいかい」「いちにちおばけ」

そらまめのベッドづくり



絵本『そらまめくんのベッド』をもとに、お豆のベッドづくりを行ないました。

絵本や食育で知ったさまざまな種類の豆を実際に手に取り、大きさを比べたり、さやをむいて中の様子を観察したりしました。「そら豆は大きいから、さやえんどうのベッドには入らないね」「中がふわふわしていて気持ちいい」など比較したり、感触を楽しみながら近くの友達と思いを共有したり、意見を交わす姿が見られました。

ベッドづくりでは、綿やフェルト、不織布などの素材を用意し、感触を楽しんだ後、4グループに分かれて製作に取り組みました。同じグループの友達と「ここには小さい豆を寝かせたいから、綿を貼ってもいい？」と自分の考えを言葉で伝え、相談しながら協力して作る姿が見られました。完成後には「いろいろなお豆が寝られるようにしたよ」「枕も作ったよ」と発表し、グループごとに個性あふれるベッドが出来上がりました。





5さい
かもめぐみ

ふくおか いずみ
福岡・泉

3期（7月1日～8月31日）

【テーマ】	夏を満喫しよう！
【絵画・造形】	絵の具を使った絵画 星や宇宙（共同制作）
【うた】	♪お泊まり保育のうた ♪うちゅうせんのうた ♪ようかいしりとり ♪アイスクリームのうた
【ピアノカ・楽器】	ピアノカで音遊び ～ひげじいさん・タンギング～
【運動遊び】	人数集めのゲーム リトミック
【行事】	お泊まり保育
【戸外活動】	プール・水遊び 電車に乗っておでかけ
【農育・食育】	夏野菜の観察・収穫 カレークッキング
【絵本】	はじめてのほしぞらえほん 100かいだてのいえ

「♪あおいそらにえをかこう」から広がる世界

『あおいそらにえをかこう』の歌は、サークルタイムで歌ってから、子ども達が日常的に口ずさむお気に入りの一曲です。子ども達とこの歌の世界を広げ、さまざまな活動に取り組みました。まずは、みんなで大きな紙に絵の具をのびのびと塗り、青い空を描きました。雲はさまざまな素材でスタンプし、一人ひとりの表現が重なって一つの空ができてきました。次に「ぼくらのしま（せかい）ってどんなところ？」と子ども達と考え「お菓子の世界」「お人形の世界」「ポケモンの島」「雲の上の世界」など、好きなものが広がる世界をクレパスで描きました。さらに歌詞の「あのふねにのって しゅっぱつだ」に注目し、自分の描いた世界へ向かう乗り物づくりにも挑戦。さまざまな素材を組み合わせ、船や動物など個性豊かな作品が生まれました。そして青空の上に透明シートを重ね、乗り物や動物、食べ物などをクレパスで自由に描き、空へ出発する準備も万端です。どの活動も子ども達は楽しみながら、歌の世界を存分に表現することができました。



お泊まり保育に向けて

お泊まり保育が近づくにつれ、子ども達はドキドキ・ワクワクした気持ちをふくらませながら、準備活動に取り組んでいます。カレークッキングやスタンプの練習、グループごとの旗作り、自分だけのTシャツ作りなど、お泊まり保育ならではのさまざまな経験を重ねていきます。友達と協力したり、話し合ったり、クラスの関係性も深まっています。

つりのせいせい

やまおが
山岡

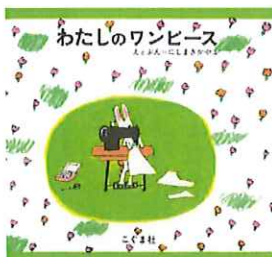
子どもたちの成長に「絵本」が大きな役割を果たすことは事実です。絵本は「親子でコミュニケーションがとれる」「感情を豊かにする」「想像力を育てる」などと言われています。ぜひ、子どもたちとの楽しい時間、大切な時間を作っていただけたらうれしく思います。さて、今回は、おすすめの絵本をご紹介します。ぜひ参考にしてください。



「おひさま あはは」 作：前川かずお 出版社：こぐま社
黄色と、大きな口で笑うおひさまの表紙が印象的な一冊です。大きな木や小鳥、お花などの登場人物がいきいきと笑っていて、読んでいっただけでこちらまで元気になってきます。繰り返される「あはは」のリズムも心地よく、親子で笑顔になれる絵本です。



「はらぺこ あおむし」 作：エリック・カール 出版社：偕成社
0歳児から読める絵本の定番は、世界60以上の言語で出版されているベストセラー作品です。日曜日の朝に生まれたあおむしが、1週間かけてさまざまな食べ物を食べ、最後には美しい蝶になる話です。エリック・カールならではの鮮やかな色彩に目を奪われます。お話は理解できなくても、穴の開いた仕掛けに指を入れたり、覗いたりすることで、絵本に親しむきっかけになります。



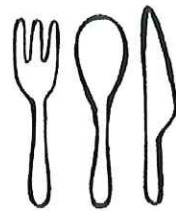
「わたしのワンピース」 作：西巻茅子 出版社：こぐま社
目が覚めるような色づかいと、ふんわりとしてリズムカルな言葉が、あっという間に子どもの心をとらえます。お花畑を通れば真っ白なワンピースが花模様。雨が降れば水玉模様。そして、小鳥模様のワンピースは、空を飛んでしまいます。最後は、どんな模様のワンピースになるのでしょうか。

はっとこども園では、各クラスで絵本の貸し出しを行なっています。絵本の貸し出しについて、以下の点をご確認ください。

- ①毎日貸し出しを行ないます。
- ②1回に借りられるのは1冊です。
- ③絵本袋に入れてお持ち帰りください。
- ④返却の際は、各クラスまたはデッキに設置しているボックスに入れてください。
- ⑤破れたり、傷んだりした場合は、職員にお知らせください。
状態によっては修理をお願いする場合があります。
- ⑥ご家庭で絵本を見ときは、お子さまと一緒に楽しんでください。

以上6点です。ぜひお子様と一緒に選んで借りて帰ってください。

お台所の先生から



なかい ふくい いたう
中井・福井・伊藤



いよいよ本格的な夏がやってきます。今期の給食だよりは、熱中症にならないための予防行動と、対策におすすめの食材についてお伝えします。ご家庭でも参考にさせていただき、熱中症対策につなげていただけたらと思います。

●熱中症の症状を緩和する「ビタミンB₁」



豚肉や豆類に豊富に含まれ、熱中症の症状を緩和する働きがあります。また、暑さによる疲労を和らげ、食事から摂取した糖質を体内でエネルギーに変えるのを助けます。

＜おすすめの食材・摂取方法＞

豚肉を使った夏野菜カレーがおすすめです。豚肉とトマト、きゅうり、かぼちゃなどの夏野菜を組み合わせることで、ビタミンB群とビタミンCを一度に摂取でき、熱中症対策にぴったりです。暑くて食欲が落ちている時には、野菜たっぷりの豚しゃぶなどを、さっぱりいただくのもおすすめです。

●朝食は抜かない

1日の始まりとなる朝食は、抜かないようにしましょう。特に夏の朝食には『水分補給』『消化器の働きを促し、自律神経を整える』『暑い環境で活動するための体力を補う』という大切な役割があります。朝ごはんが食べられなかった時は、いつもより500mLほど多めに水分をとり、あわせて塩分補給も心がけましょう。また、筋肉づくりに役立つアミノ酸（ロイシン）は即効性があるため、熱中症リスクが高い時期には意識して摂ることが効果的です。

●冷たい物の食べ過ぎ・飲み過ぎは食欲低下の原因に

暑くなってくるとつい冷たい物を食べたり飲んだりしてしまいがちですが、冷たい物の摂り過ぎは消化器の働きを低下させ、食欲が落ちたり、栄養が十分に摂取できなくなったりすることにつながります。さっぱりとしたそうめんや冷や麦を食べる機会も増えますが、それだけでは栄養やエネルギーが不足することに。食事の見直しが難しい場合は、栄養補助食品やドリンク剤も活用して、不足しがちな栄養を補うとよいでしょう。





ほけんだより

ならき
榎木

いよいよ夏本番です。暑さの中で汗びっしょりになりながら夢中で遊ぶ子ども達。夏は体力や食欲も落ちやすく、室内外の温度差や冷たいものの取りすぎなどで、免疫力も低下しがちです。しっかり睡眠をとり、暑さに負けない身体をつくりましょう。

<乳幼児の熱中症>

熱中症とは、高温多湿な環境が原因で体内に熱がこもり、大量の発汗や、頭痛、おう吐などの症状があらわれる病気です。乳幼児は、体温調節が未熟であることや、身長が低く地面から照り返しの影響を受けやすいことから、熱中症のリスクが高くなります。

<予防のポイント>

- ・炎天下で遊ばない（特に日差しが強い午前10時～午後2時頃）
- ・外と室内との気温差に注意（急な温度変化で体力が奪われます）
- ・つばの広い帽子をかぶる
- ・ベビーカーでの移動は短時間で
- ・子どもを1人にしない（クーラーをつけていても危険です）
- ・こまめな水分補給（30分程度を目安に、少量ずつこまめに飲みましょう）



水遊びの事前準備

- ・持ち物には必ず名前を記入してください
- ・耳・目・喉・鼻・皮膚の病気は、事前に治療を済ませておきましょう
- ・治療中の病気がある場合は、必ずお知らせください
- ・爪は短く切っておきましょう（長いとケガの原因になります）



こんな時は水遊びできません

- ・熱がある、または前日に熱があった
- ・鼻水が出ている、喉やその周りが赤い、喉に痛みがある
- ・目が赤く充血している
- ・普段より目やにが多い
- ・普段より耳だれが多い、耳の痛みを訴える



ウェルネス体育あそび

体育講師 難波

3期では、3歳児クラスのお友だちも、サーキット運動のコースに慣れてきていますので、コースを多めに取り、より多くの動作を経験していきます。動作の中では、同じ動きでも負荷を加えたりしながら実施いたします。4歳児クラスでは、基本的な動作を正確に実施しながら、同時に2つ以上の動きを行なう複合的な動作をたくさん実施していきます。5歳児クラスでは、同時に3つの動きを行なうような動きを加えながら、上肢と下肢で違う動作を組み込んでいきます。

3期の取り組みとねらい

サーキット運動

○3歳児クラス（U形サーキット）

- ・U形のコースで、より多くのコースと動きに慣れていきます。
- ・サーキット運動に興味を持ち、一定のルールの中で基本動作を身につけていきます。
- ・基本的な動きの中で、動作の安定を図っていきます。

○4歳児クラス（U形サーキット）

- ・基本動作では一つ一つの動きの正確さ（素早さや連続性など）を図ります。
- ・複合動作①（～しながら～する。という2つの動作を同時に行う。）をたくさん経験していきます。

○5歳児クラス（U形サーキット）

- ・基本動作、複合動作では動きの正確さ（リズム、力のコントロール、連続性など）を図ります。
- ・技能課題に取り組む中で、自尊感情を確かなものにする。
- ・複合動作②の経験（～から～して～する。という3つの動作を同時に行なう。）を経験していきます。

ポイント指導

○3歳児クラス

- ・マット「でんぐりがえり」⇒マットに手を付いた状態で、お腹を見ながら前に転がります。
- ・跳び箱「お山登り～ジャンプ」⇒腕支持で跳び箱に飛び乗った後、ジャンプして、手をマットに着かず立ちます。
- ・鉄棒「足タッチと足抜き回り」⇒鉄棒から手を離さず足をタッチしていきます。出来てきたら手と手の間に足を入れて回ります。

○4歳児クラス

- ・マット「前回り」⇒回転力を使い、まっすぐ回り起き上がります。
- ・跳び箱「開脚飛び」⇒助走から両足揃えてジャンプし、開脚で跳び越します。
- ・鉄棒「つばめ～前回り降り」⇒腕支持の姿勢から、身体を丸くし前に回ります。

○5歳児クラス

- ・マット「後転」⇒マットに手の平を着き、後ろに回った後、足の裏で立ちます。
- ・跳び箱「開脚飛び」⇒お尻を高く上げながら、足を大きく開きながら跳び越します。
- ・鉄棒「逆上がり」⇒腕の引き込みと振り上げの蹴りのタイミングを合わせて強く蹴り上げお腹を見ながら行ないます。



保護者の皆さまへ

こども園へご意見やご相談がありましたら、いつでもお声掛けください。

また、卒園後も変わらずお待ちしております。お子様はもちろん、保護者の方も
お顔を見せて頂き、お話が出来れば嬉しく思います。

担当：橋本